

長野県における航空機モニタリングの結果が公表されました

文部科学省が長野県内で実施した放射性物質の航空機モニタリングの測定結果がまとめ、本日同省から公表されましたのでお知らせします。

1 実施期間

平成 23 年 9 月 24 日 (土) から 10 月 7 日 (金)

2 調査範囲

長野県全域 (2000m 以上の山岳地域等一部地域は除く)

3 使用航空機

民間ヘリコプター BELL412

4 測定対象項目

- ① 地表面から 1m の高さの空間線量率
- ② 地表面に沈着した放射性物質 (セシウム 134・137) の濃度

5 測定結果

- ・ 長野県の測定結果 (別紙 1-1 ~ 4 のとおり)
- ・ H23. 11. 11 文部科学省公表資料
(モニタリングの詳細、他県も含めた広域の測定結果など)
http://radioactivity.mext.go.jp/ja/monitoring_around_FukushimaNPP_MEXT_DOE_airborne_monitoring/

6 本県の対応

別紙のとおり

環境部環境政策課企画経理係
(課長) 寺澤信行 (担当) 村上健一
電話 : 026-235-7169 (直通)
026-232-0111 (内線 2716)
FAX : 026-235-7491
E-mail : kankyo@pref.nagano.lg.jp

航空機モニタリングの結果と本県の対応について

1 長野県内の測定結果

○空間放射線量率については、東信地域の県境の一部などに $0.2\sim 0.5\mu\text{Sv/h}$ のエリアが偏在しているものの、県内のほぼ全域が $0.2\mu\text{Sv/h}$ 以下のエリアとなっている。(別紙1-1)

(参考)「 $0.2\mu\text{Sv/h}$ 」は、国際放射線防護委員会(ICRP)による年間被曝限度量の「 1mSv 」に相当。

○放射性セシウムの沈着量については、東信地域の県境付近に $1\text{万}\sim 30\text{万 Bq/m}^2$ のエリアがみられるものの、県内のほぼ全域が 1万 Bq/m^2 以下のエリアとなっている。(別紙1-2)

(参考)本調査の単位は面積当たりの放射性物質の量 [Bq/m^2] であるが、これを一定の仮定のもとに [Bq/kg] に換算すると以下のとおりとなる。

「 $1\text{万}\sim 30\text{万 Bq/m}^2$ 」 \Rightarrow 「約 $150\sim 4500\text{ Bq/kg}$ 」(仮定:土の比重 1.3g/cm^3 、放射性物質の沈着深度: 5cm)

※ これは水田作付上限値 5000Bq/kg よりも小さい値である。

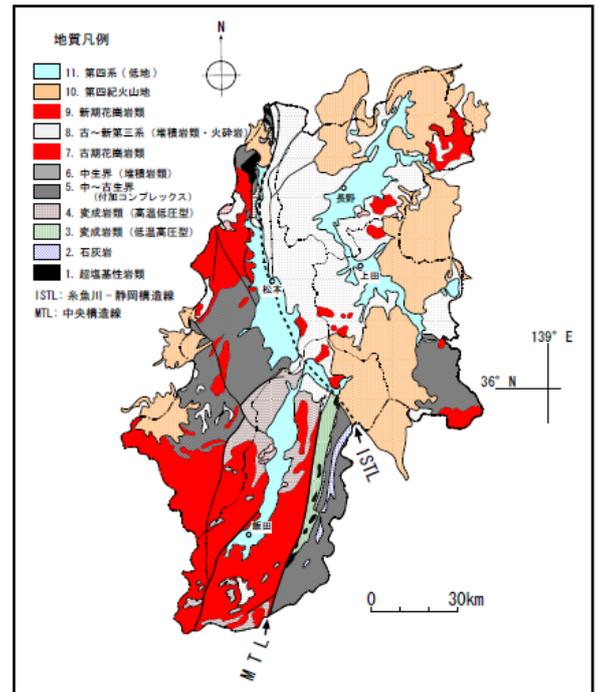
2 結果の評価 (信州大学教育学部 村松久和教授)

○「空間線量率」は、天然由来のカリウム、ウラン、トリウムなど地質による影響も受けており、北アルプスから南信地域にかけては、放射性物質を多く含む「花崗岩類」が分布している影響もあり、マップ上では比較的高い数値も見られている。

○一方、県東部の県境付近においては、「空間線量率」に加えて「セシウム沈着量」が確認されているため、今回の原発事故の影響が及んでいる可能性が高い。

○これまで県が測定してきた結果を見れば、県内各地の空間放射線量は、通常的生活空間では平常値の範囲内にあり、また水道水も放射性物質が検出されていないことから、全体的に見て健康に影響を及ぼす状況ではないと思われる。

○しかし、セシウムの沈着が見られた「県東部の県境付近」の地域においては、よりきめ細かく空間放射線量の調査を行うことで、正確なデータをもとに安全性を確認する必要がある。



—長野県の地質概要図—

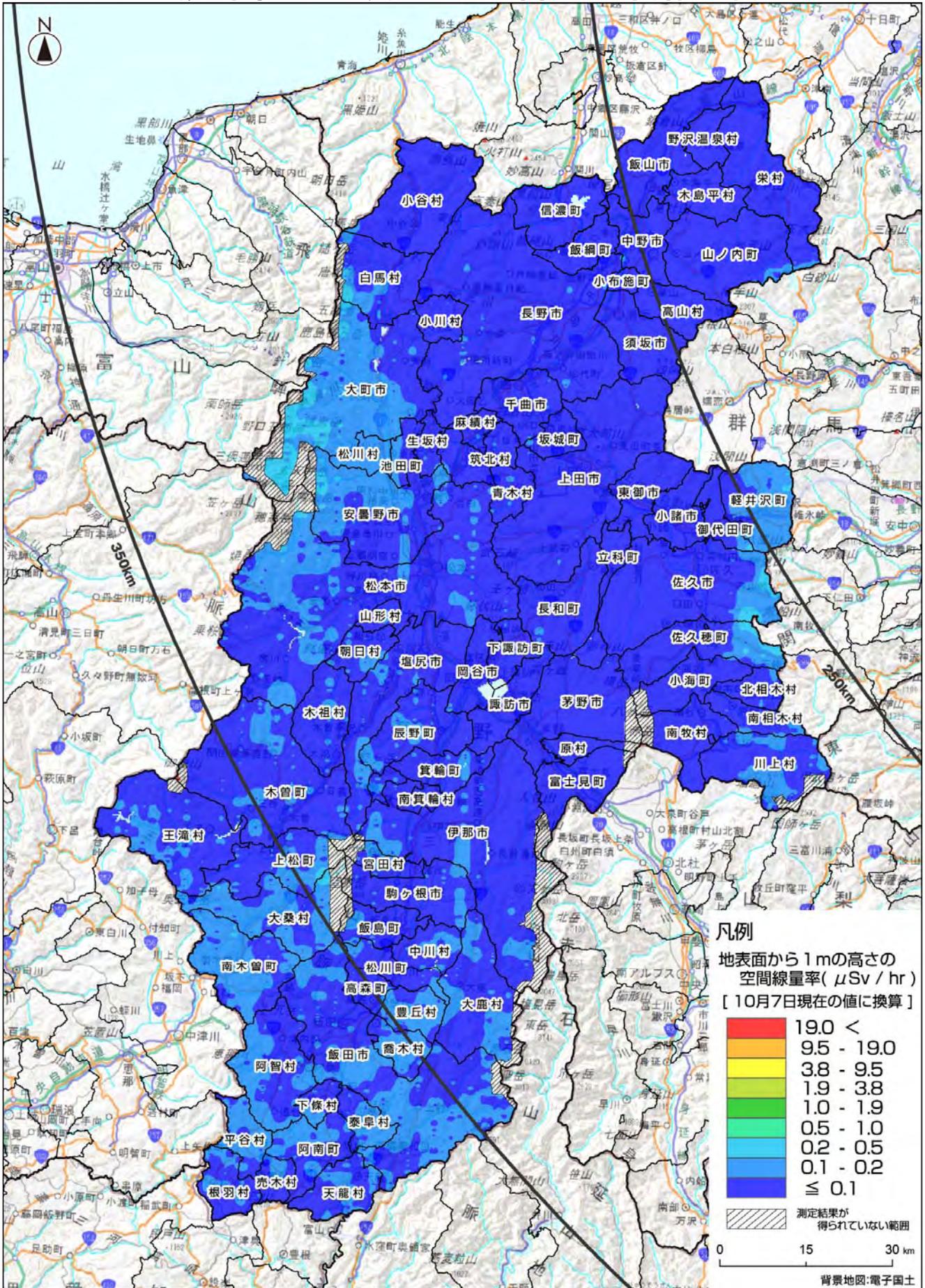
(長野県環境保全研究所)

3 本県の対応

○福島第一原子力発電所事故の影響がみられる東部県境地域において以下の対応を行う。

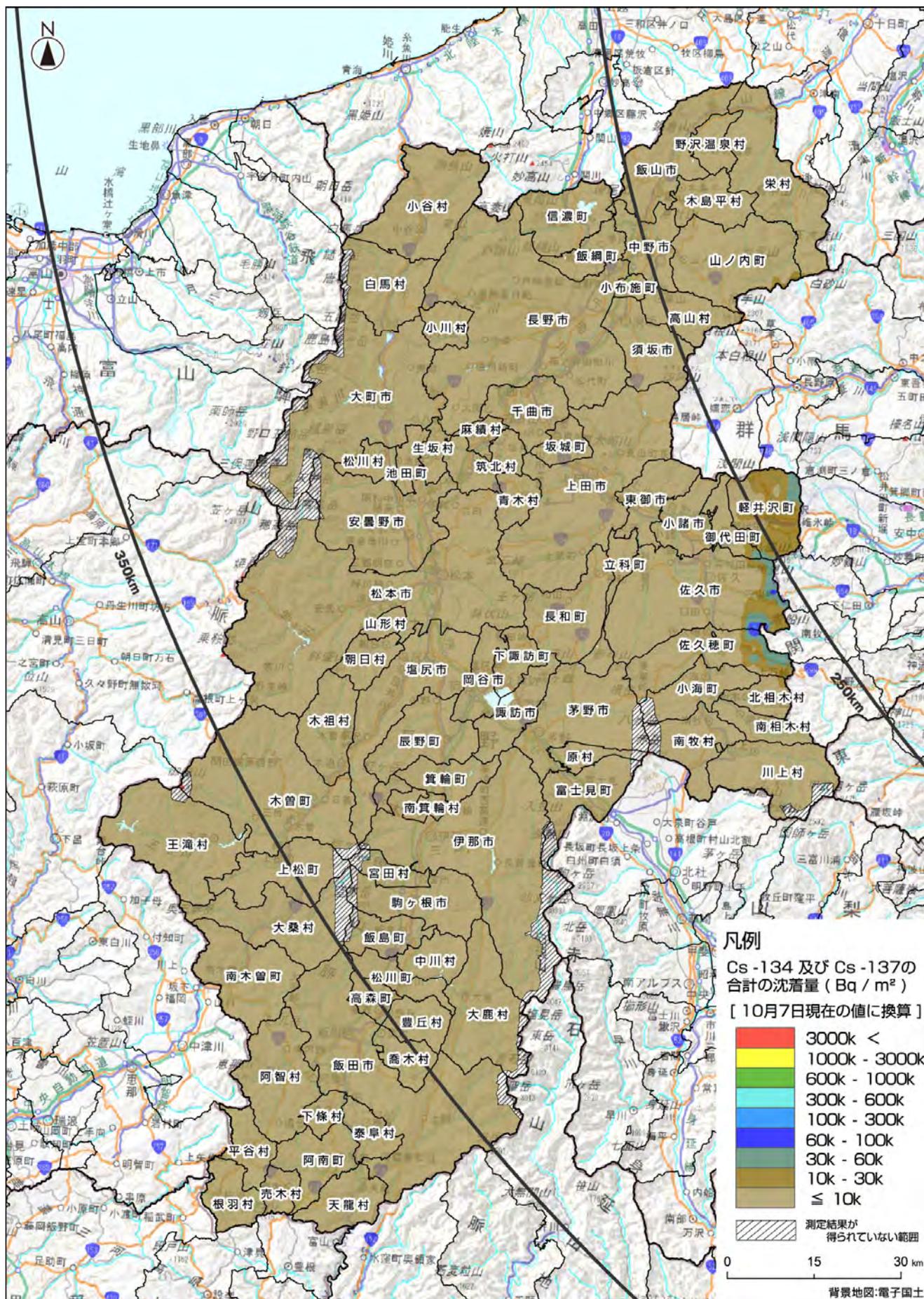
- ・生活空間を中心に、サーベイメータを用いた詳細な測定を実施し、上空からの測定による精度を確認するとともに状況把握に努める。
- ・野生きのこの採取について注意喚起の看板設置、野生獣肉(ニホンジカ、イノシシ)の検査、製材工場における樹皮(バーク)の検査支援などを実施する。

文部科学省による岩手県、静岡県、長野県、山梨県、岐阜県、及び富山県の航空機モニタリングの測定結果について
 (長野県内の地表面から1m高さの空間線量率)

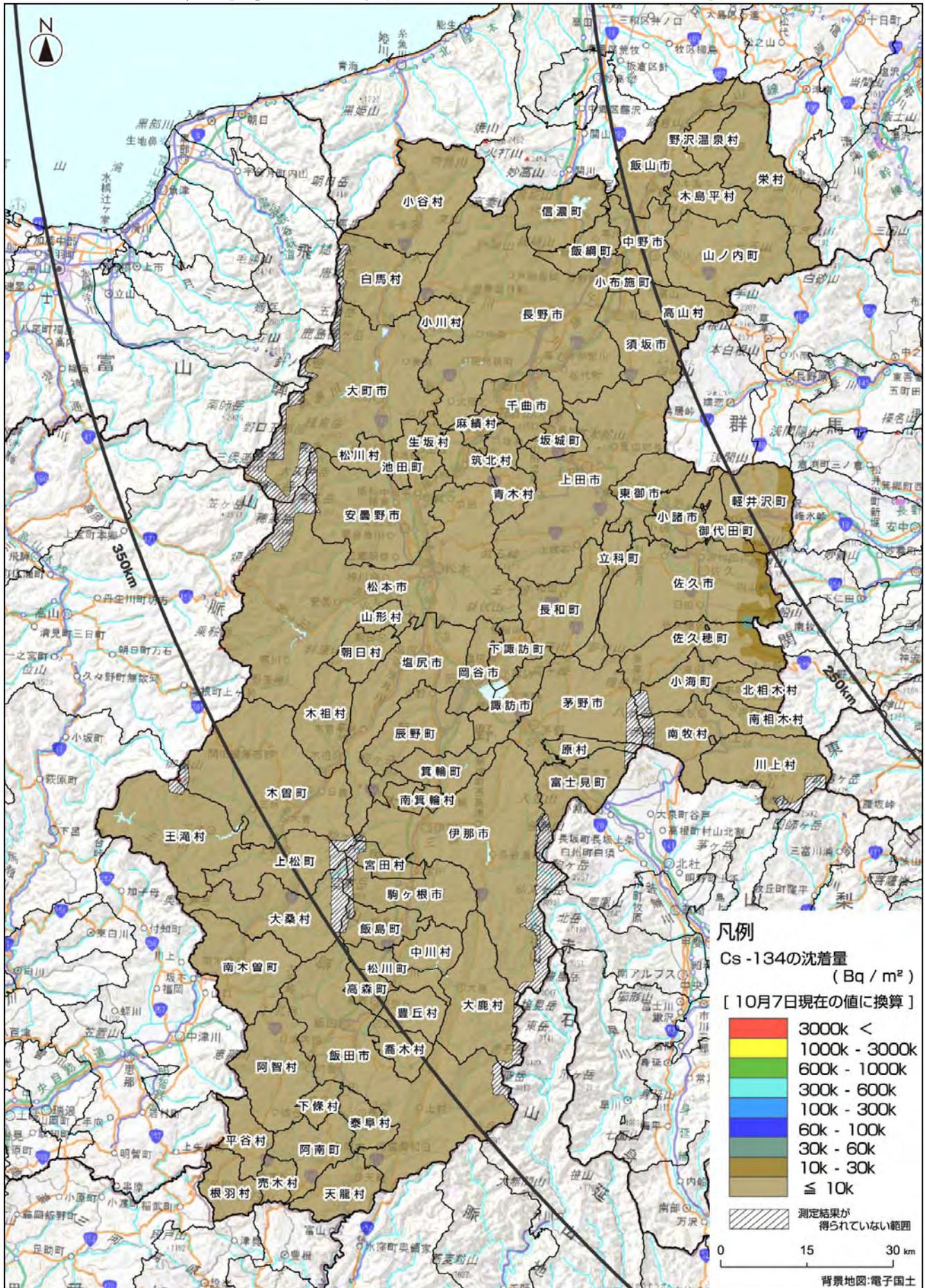


※本マップには天然核種による空間線量率が含まれています。

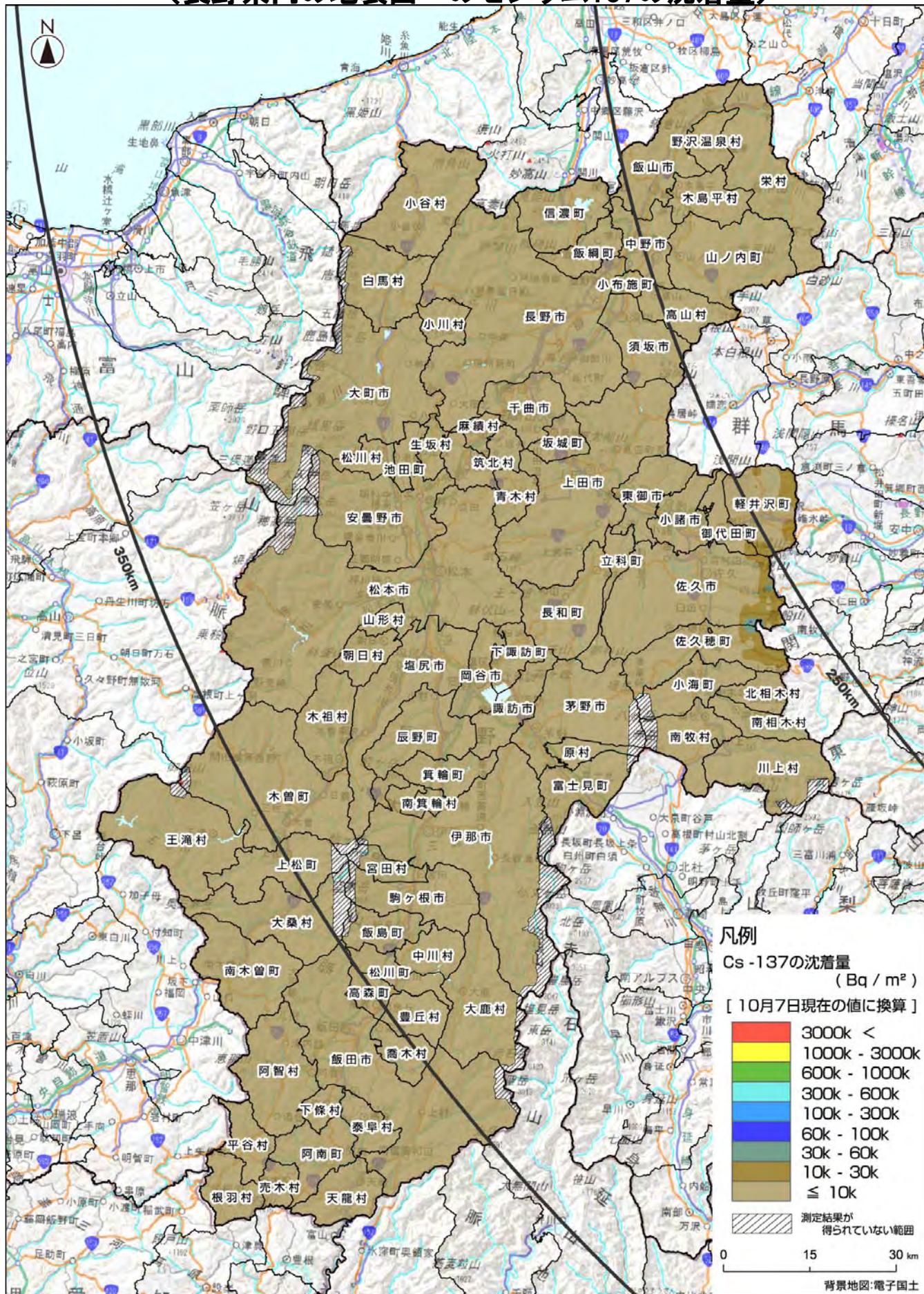
文部科学省による岩手県、静岡県、長野県、山梨県、岐阜県、及び富山県の航空機モニタリングの測定結果について (長野県内の地表面へのセシウム134、137の沈着量の合計)



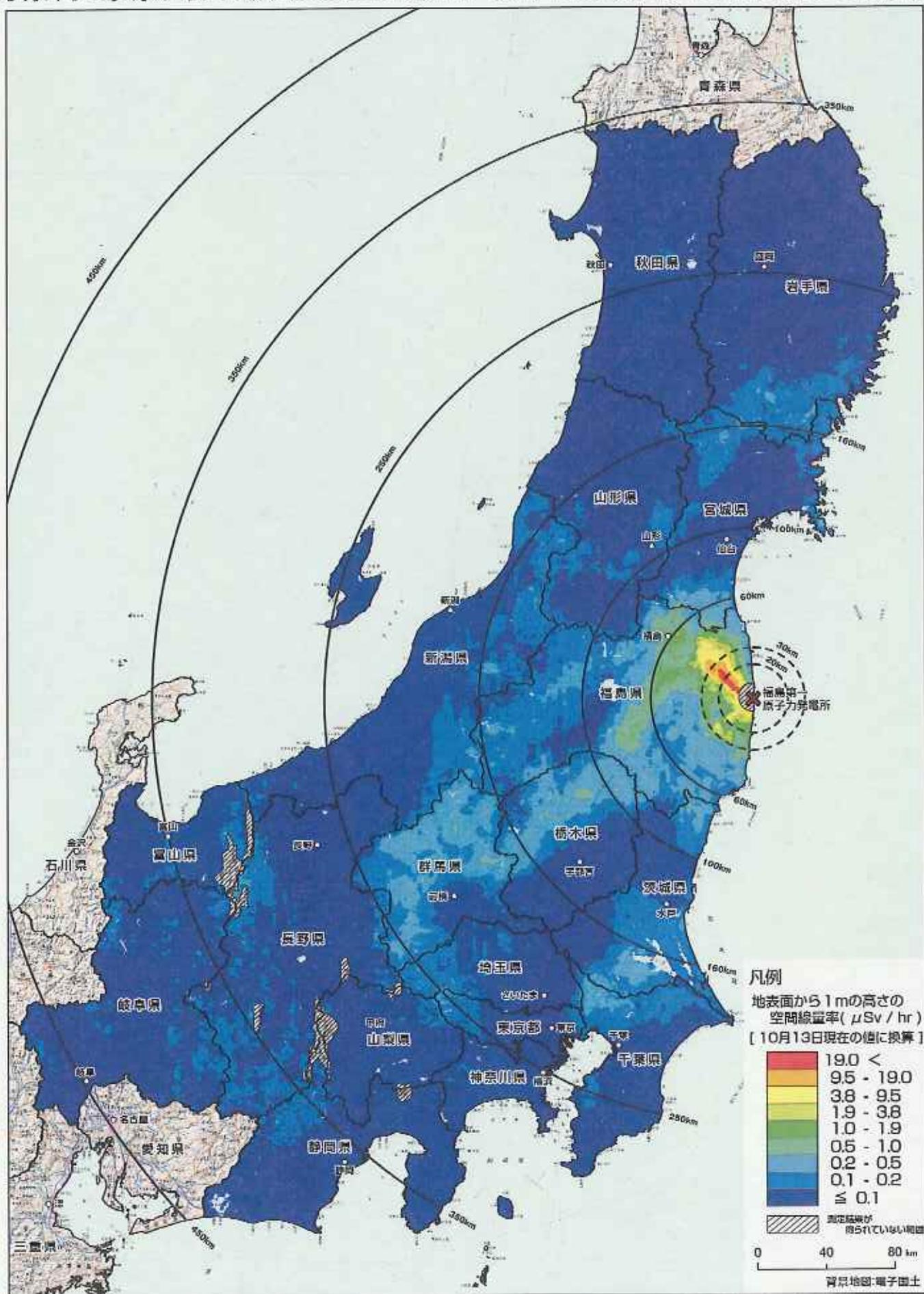
文部科学省による岩手県、静岡県、長野県、山梨県、岐阜県、及び富山県の航空機モニタリングの測定結果について (長野県内の地表面へのセシウム134の沈着量)



文部科学省による岩手県、静岡県、長野県、山梨県、岐阜県、及び富山県の航空機モニタリングの測定結果について (長野県内の地表面へのセシウム137の沈着量)



文部科学省がこれまでに測定してきた範囲及び岩手県、静岡県、長野県、山梨県、岐阜県、及び富山県内における地表面から1m高さの空間線量率



※本マップには天然核種による空間線量率が含まれています。

文部科学省がこれまでに測定してきた範囲(改訂版)及び岩手県、静岡県、長野県、山梨県、岐阜県、及び富山県内の地表面へのセシウム134、137の沈着量の合計

